

教 科	情 報	科 目	課題研究
履修学年	3 年	履修規定・週時間	2 単位
教科書	30 時間でマスター Word2003、Excel2003 Power point2003	副教材	・日本情報処理検定協会主催 各種検定問題集 ・ITパスポート対策 問題集
<p>1．教科・科目の目標</p> <p>情報に関する課題を設定し、その課題解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。</p>			
<p>2．学習内容</p> <p>情報処理に関係する職業資格、日本情報処理検定協会主催の検定試験または、独立行政法人情報処理推進機構主催の情報処理技術者試験の取得をめざす。以下の2コースに分かれて授業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語ワープロ検定試験、情報処理技能検定、プレゼンテーション作成検定、文書デザイン検定、パソコンスピード認定試験（日本情報処理検定協会主催）</li> <li>・ITパスポート試験（独立行政法人情報処理推進機構主催）</li> </ul> <p>2コースそれぞれの検定試験模擬問題を繰り返し実践し、検定試験に向けた実践授業。</p>			
<p>3．学習方法</p> <p>授業</p> <p>日本情報処理検定協会の試験は、コンピュータを使用しての実習授業。 ITパスポート試験は、問題演習の実践授業。 いずれも問題解決の能力を学ぶことや自発的な態度で望むことが大切です。</p> <p>家庭学習</p> <p>時間をつくって家庭でも問題演習を行う。</p> <p>その他</p> <p>提出物評価、実技テスト、検定試験、学習への取り組み状況評価などの総合評定。</p>			
<p>4．宿題</p> <p>必要であれば、その際に指示する。</p>			
<p>5．その他</p> <p>毎回の授業の積み重ねが大切です。 検定試験を必ず合格するという目標を立てることが大切です。 課題の提出を重視します、必ず提出しましょう。</p>			